

情報公開用文書

2021年6月～2022年5月に当院5階病棟に肥満症および糖尿病で入院された方へ

「日本語版 Dutch Eating Behavior Questionnaire (DEBQ) を用いた肥満・糖尿病患者の食行動の検討」の実施について

1. 本研究の意義および目的

肥満と関連する摂食行動に関わる総合的な食行動尺度としてDutch Eating Behavior Questionnaire (DEBQ) が我が国を含め広く用いられています。海外ではDEBQを用いた食行動の特徴を踏まえた個別化指導の有効性も示されていますが、日本人におけるDEBQの横断的研究は一般の成人集団における研究にとどまっており、肥満症・糖尿病患者を対象とした同様の研究はなされていません。また、年齢に応じた食行動の特徴や、糖・脂質関連指標とDEBQの関連についても明らかではありません。

今回の研究は本邦においてこれまで検討されていない集団を対象としており、本研究によって明らかとなる患者の食行動の特徴が有効な個別化指導に繋がる可能性もあります。

2. 研究の方法

西暦2021年6月1日から西暦2022年5月31日までに小倉医療センター糖尿病・内分泌代謝内科で入院加療を行った5階病棟の患者さんのうち、期間中初回の、肥満症および糖尿病の患者さんを対象とします。

入院中に行いました食行動に関する問診票 (DEBQ) や血液検査、体組成検査の結果に基づき解析を行います。

3. 試料等の保存および使用方法について

本研究で収集した患者さんの情報は本研究以外で使用することはありません。ただし、今回の検討で追加の検討などが必要となった場合 (二次利用と言います) は、新たな研究内容を該当する倫理審査委員会にて審査し、承認された後に患者さんの試料・情報を利用する可能性はあります。

4. 研究全体の期間と予定症例数

研究期間は2021年6月より2022年5月末まで、症例登録数は114例を予定しております。

5. 研究結果の公表について

本研究の成果は糖尿病・肥満症に関係する全国学会、国際学会および学術雑誌で発表いたします。その場合、個人が特定されるような情報は公表されません。

6. 研究の開示について

この研究について、さらに詳しい内容を知りたい場合は、他の患者さんの個人情報保護やこの研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、研究計画、方法 (および結果) についての資料を見ることができます。希望される場合は、担当医師にお伝えください。また、本研究で得られる個人の結果について、研究対象者への開示は一切行いません。

7. 個人情報に関して

個人のプライバシーに関する情報は守られ、個人が特定されることはありません。

8. 本研究への参加を拒否する場合

本研究への参加を希望されない場合は、研究対象といたしませんので、必ず以下 (10) の連絡先までご連絡ください。

9. 研究機関、研究責任者および研究者

【研究機関】 国立病院機構 小倉医療センター

【研究責任者】 糖尿病・内分泌代謝内科 塚本 真大

10. 連絡先

〒802-8533 福岡県北九州市小倉南区春ヶ丘 10-1

国立病院機構 小倉医療センター

糖尿病・内分泌代謝内科 塚本 真大

TEL : 093-921-8881

本研究への参加を希望されない場合は、連絡先までご連絡下さい